

# 第 51 回 景気動向アンケート報告

## (2018年5月～8月期)

<前期比、全6業種中5業種が悪化、事業所向けサービス業のみ8ポイントUP>

○業種別業況 (前期比変動) 凡例 前期:2018年1-4月期 今期:2018年5-8月期 DI値:〔「良い」-「悪い」〕÷回答企業数

業種 (今期の高DI値順)	良い			変わらず			悪い			DI値			同左順位		
	前期	-	今期	前期	-	今期	前期	-	今期	前期	-	今期	前期	-	今期
事業所向けサービス	6	↑	8	14	↓	13	5	→	5	+4	↑↑	+12	5	↑↑	1
建設業	6	↓	5	21	↓	10	0	↑	3	+22	↓↓	+11	2	→	2
個人向けサービス業	7	↓	3	14	↓	8	4	↓	2	+12	↓	+8	4	↑	3
卸売業	2	→	2	4	↓	3	0	↑	2	+33	↓↓	±0	1	↓↓	4
製造業	5	↓↓	1	8	↓	7	2	↓	1	+20	↓↓	±0	3	↓	5
小売業	1	↓	0	4	↓↓	2	3	↓	2	▲25	↓↓	▲50	6	→	6
(全体)	27	↓	19	65	↓	43	14	↑	15	+12	↓↓	+5	-	-	-

→:同数 ↑:増加 ↓:減少 ↑↑↓↓:変動幅が大きい(2倍、2分の1前後程度以上の変動)

業種 (今期の高DI値順)	回答企業数			同左全体構成比(%)		
	前期	-	今期	前期	-	今期
事業所向けサービス	25	↑	26	23.5	↑	33.8
建設業	27	↓	18	25.5	↓	23.4
個人向けサービス業	25	↓↓	13	23.5	↓	16.9
卸売業	6	↑	7	5.7	↑	9.1
製造業	15	↓↓	9	14.2	↓	11.7
小売業	8	↓↓	4	7.6	↓	5.2
(全体)	106	↓	77	100	-	100

・今回調査では、事業所向けサービス業を除く5業種のDI値が悪化。また、卸売業、製造業、小売業が前期比で大幅な落ち込みを見せた。

(なお、前回回答企業数が106と大台を超えたが、今回は約30落ち込み77にとどまった)

<今期全体DI値は+5で前年同期比▲7、前期比▲7ポイント、来期持ち直して+22を予測>

○全体業況判断DIの推移 ※ ( ) の数字は、前年同期比の増減

年	1-4月	5-8月	9-12月	年3期平均値
2014	+24(+16)	+9(▲7)	+6(▲20)	+13.0(▲3.7)
2015	+12(▲12)	+5(▲4)	+24(+18)	+13.7(+0.7)
2016	+11(▲1)	+12(+7)	+15(▲9)	+12.7(▲1.0)
2017	+24(+13)	前年同期+12(±0)	+30(+15)	+22.0(+10.0)
2018	前期+12(▲12)	今期+5(▲7)	来期予測+22(▲8)	-

- ・今期(2018年5-8月期)全体業況DIは、+5で、前年同期(2017年5-8月期)DI比▲7ポイント、前期(2018年1-4月期)比▲7ポイントと、ともに悪化。
- ・2012年9-12期以来のプラス領域での推移は、今期で18期連続。来期(2018年9-12月期)も予測DI+22と持ち直し、プラス領域での推移となる見通し。
- ・年3期平均値に着目すると、景気がワンランクUPしたのではと総括した2017年に比べ、2018年は2016年以前のレベルに戻ったのではなか？との危惧を抱かざるを得ない状況に見える。果たして、既定路線の消費税UPに耐えられる景況なのか、慎重な吟味を要する。

## 概 要

### ○経営上の問題点

別添資料の通り。TOP 3は、「従業員の不足」「価格競争の激化」「人件費の増加」。特に「価格競争の激化」が前回5位から今回2位になったのが目立つ。下位では「間接費の増加」「仕入れ価格の上昇」が増加。

### ○経営上の力点

別添資料の通り。TOP 3は、「付加価値の増大」「新規受注（顧客）の確保」「社員教育」。経営上の問題点で1位が「従業員の不足」であるのに、逆に経営上の力点として「人材確保」が下落している点は気に掛かる。下位項目では、「新規事業の展開」「財務体質の強化」「人件費削減以外の経費削減」等が上昇。

### ○後継者問題について

別添資料の通り。各設問に沿って、若干まとめを述べる。

- ・回答した77社中、①「後継者が決まっていない企業」は、44社（57.1%）。②「決まっている企業」は、32社（41.6%）。③「後継者不要」1社（1.3%）。
- ・「決まっている企業」32社中、①「子供」25社（78.1%）。②その他（社外の人物）4社（12.5%）。③役員・従業員3社（9.4%）。(なお、「子供以外の身内」は0社)。
- ・事業承継の問題点について、①「事業の将来性を課題とする企業」が、48社（62.3%）。②「後継者の力量に課題が残るとする企業」が、44社（57.1%）。③「取引先の信頼維持に課題があるとする企業」が、20社（26.0%）。
- ・事業承継のため取り組んでいる準備として①「後継者育成」31社（40.3%）。②「後継者を支える人材の育成」23社（30.0%）。③「特に取り組んでいない」21社（27.3%）。
- ・経営経験年数は、「10年未満」33社（42.9%）。「20年未満」21社（27.3%）。「30年未満」9社（11.7%）。「30年以上」14社（18.2%）。
- ・上記を踏まえての感想を一言、「事業の将来性を課題」とする企業が6割強に上ることは、現在が時代の方向が定まった「成長期」ではないということだろう。グローバルな産業変革期にあり、一方わが国では未だ「少子高齢化」への対応も、「AI化」等への対策も未知数で遅れ気味である点、自社の業界・市場が変容し消え行く運命なのかもしれない、不安がよぎる。現代の事業承継は、法律的、会計的な技術論も前提としてももちろん大切だが、企業家としていま一步踏み込んだ問い直しが必要とされる。「事業承継計画の策定・実施」が11社（14.3%）に留まっている点は、同友会としての今後の重点課題の一つを示唆しているようにも思われる。

### ○事業以外で現在していること、将来したいこと

別添資料の通り（多くの回答を頂いたこと、又それぞれの地道な活動・志に感謝致します）。

- ・現在、多くの方がボランティア系を中心に取組まれている。将来の取り組みを希望される方も含め、同友会でも一度、意見交換、交流の機会が持てると良いのではないかと。
- ・余談だが、公私で物議を醸すZozotown 前澤氏の破天荒性（やんちゃ）にも、若干憧れる。

1. 対象企業 鹿児島県中小企業家同友会会員企業（430社）
2. 対象期間 2018年5月～8月期実績、2018年9月～12月見通し
3. 調査方法 FAX送付
4. 回答企業数 77社より回答を得た（回答率 17.9 %）

## 景気動向調査アンケート(第51回)

(今期は2018年5月～8月です)



**200社の回答目標!! ぜひご協力ください。**

**締め切り 9月13日(木)**

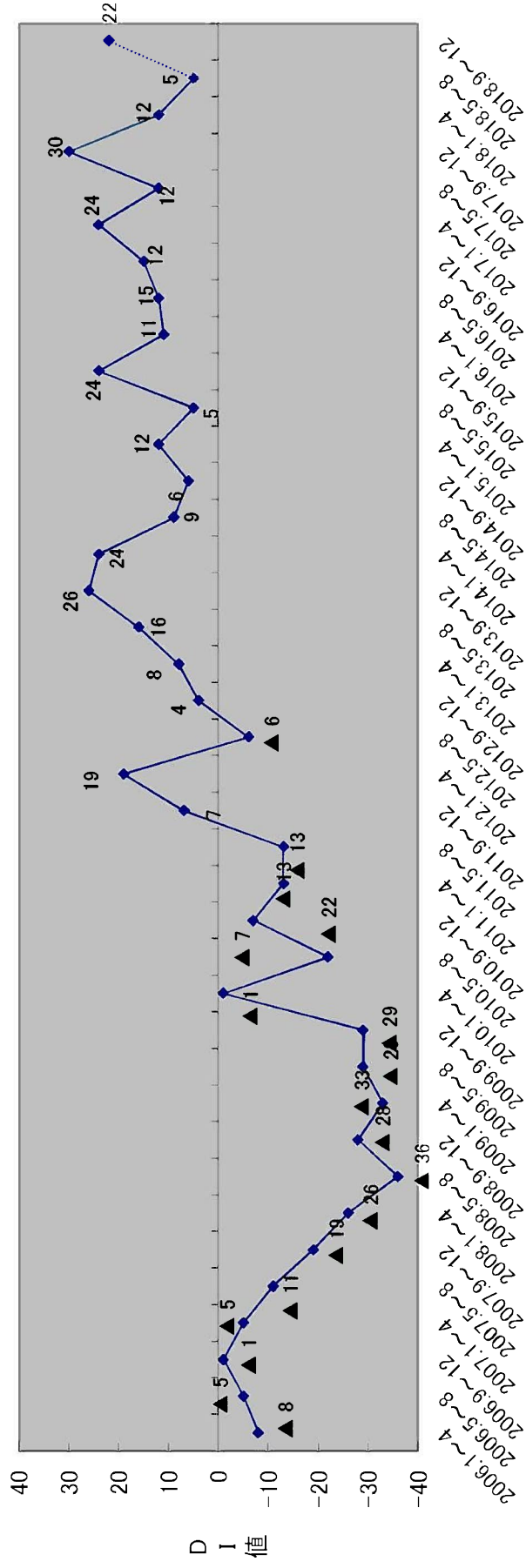
- ☆ この調査は全会員の皆様に送っております。結果は10月に全会員に公開いたします。
- ☆ 尚、個々の調査データ内容は一切公表せず、集計担当者と事務局で保管いたします。(政策委員会)
- ☆ このアンケートは、e.doyuでも実施しています。そちらでご回答いただいた場合はこのFAXでのご回答は必要ございません。

氏名				企業名			
(1) あなたの会社の状況についてお答えください。 (該当するものに○印をつけてください)				業 種	1、製造業    2、建設業    3、卸売業    4、小売業 5、サービス業 (a:対事業所向け b:対個人向け)    6、農水産業 事業内容 ( )		
(今期) 2018年5月～8月の実績				(来期) 2018年9月～12月の見通し			
1、業況	良い	変わらず	悪い	良い	変わらず	悪い	
今期の業況について、前期(2018年1月～4月)と比較してお聞かせ下さい。 ①好転                      ②横ばい                      ③悪化							
2、売上	良い	変わらず	悪い	良い	変わらず	悪い	
3、収益	良い	変わらず	悪い	良い	変わらず	悪い	
4、資金繰り	良い	変わらず	悪い	良い	変わらず	悪い	
(2) 経営上の問題点 (上位2つまで選び、番号に○をつけてください)							
1、価格競争の激化    2、受注競争の激化    3、売上の減少    4、事業資金の借入難 5、仕入価格の上昇    6、人件費の増加    7、管理費等間接費の増加    8、金利負担の増加 9、従業員の不足    10、税負担の増加    11、その他 ( )							
(3) 経営上の力点はどこに置かれていますか (下記の上位2つまで選び番号に○をつけてください)							
1、付加価値の増大    2、新規受注(顧客)の確保    3、新規事業の展開    4、得意分野の絞込み 5、人件費削減    6、人件費以外の経費節減    7、財務体質の強化    8、機械化促進    9、情報力強化 10、人材確保    11、社員教育    12、研究開発    13、機構改革 14、その他 ( )							
(4) 後継者問題についてお伺いします。							
①現在の経営者の経験年数をお選びください。 1、10年未満    2、10年以上20年未満    3、20年以上30年未満    4、30年以上							
②後継者は決まっていますか。 1、子ども    2、子ども以外の身内    3、役員、従業員    4、決まっていない    5、後継者不要    6、その他(社外の人物)							
③事業承継する際にどのような問題が想定されますか。(3つまで選択可) 1、事業の将来性    2、後継者の力量    3、取引先の信頼維持    4、借金の個人保障    5、先代の影響力    6、後継候補不在 7、社員の不平・不満    8、個人資産の取り扱い    9、その他 ( )							
④事業承継に向けてどのような準備をしていますか。または考えていますか。(3つまで選択可) 1、事業承継計画の策定・実施    2、後継者育成    3、人脈や技術などの引継ぎ準備    4、後継者を支える人材の育成 5、役員や従業員の理解を得る努力    6、取引先との関係維持    7、金融機関との関係維持    8、親族間の相続問題の調整 9、相続税・贈与税・事業承継税制に関連した対応    10、債務・借入の圧縮    11、自社株式の後継者への移転方法への対応 12、特に取り組んでいない    13、その他 ( )							
(5) ☕ コーヒーブレイク ☕							
大分県のスーパーボランティア尾畠 春夫さんが行方不明の男児を発見したことが大きな話題となりました。尾畠さんはもともと鮮魚店を営まれていましたが、現在は全国各地でボランティア活動をされているそうです。 皆さんは、事業以外で現在されていること、または将来されたいことはありますか。							
(    ・現在 ・将来    )							

ご協力ありがとうございました。

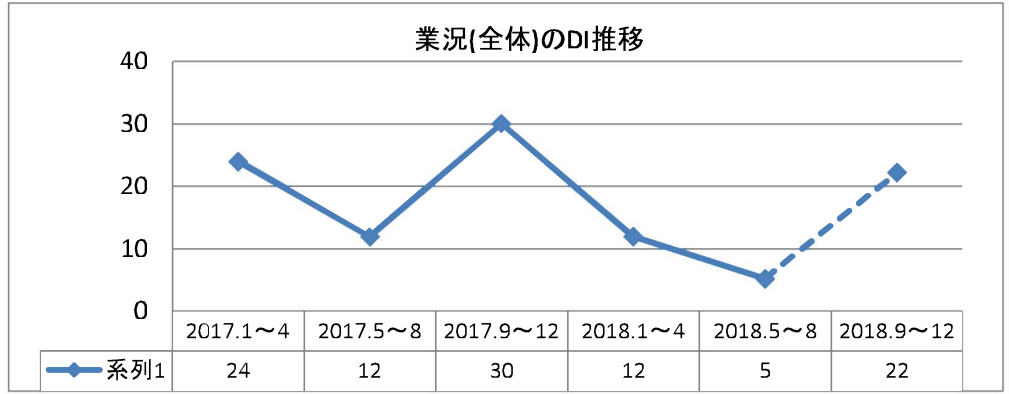
返信はFAXで同友会事務局 (FAX⇒099-259-4838) までお願いします。

# 全体の業況

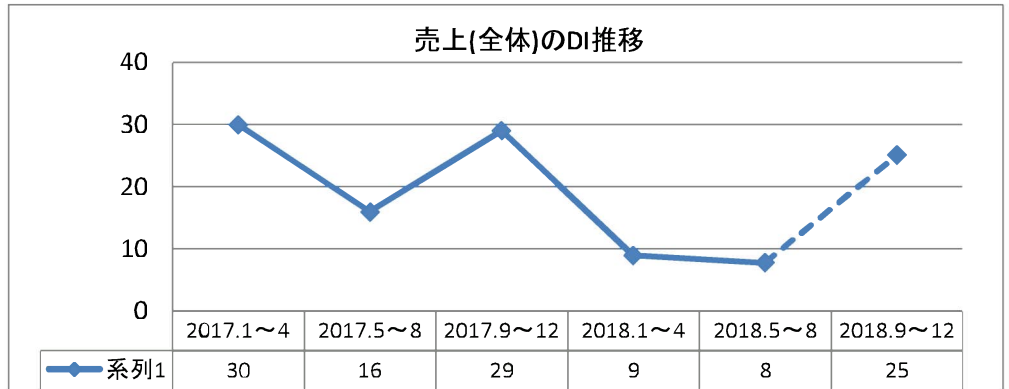


# 全体

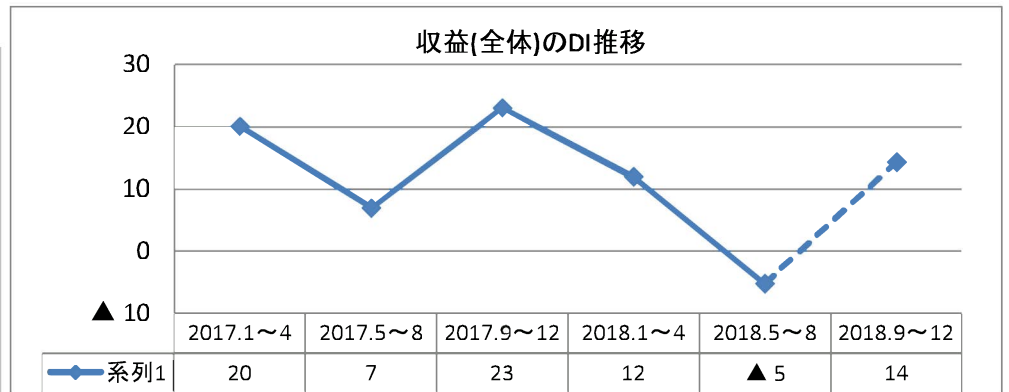
今期の業況は「良い」24.7%、「変わらず」55.8%、「悪い」19.5%でD.I.5.2となっており、前期に比べ下降しました。来期の業況はD.I.22.1と今期に比べ大きく上昇する見通しです。



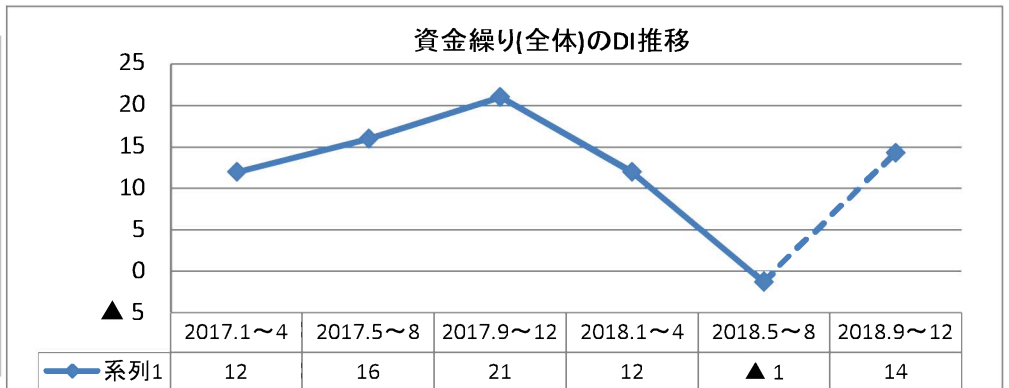
今期の売上は「良い」27.3%、「変わらず」53.2%、「悪い」19.5%でD.I.7.8となっており、前期並みでした。来期の売上はD.I.24.7と今期に比べ大きく上昇する見通しです。



今期の収益は「良い」20.8%、「変わらず」53.2%、「悪い」26.0%でD.I.▲5.2となっており、前期に比べ大きく下降しました。来期の収益はD.I.14.3と今期に比べ大きく上昇する見通しです。

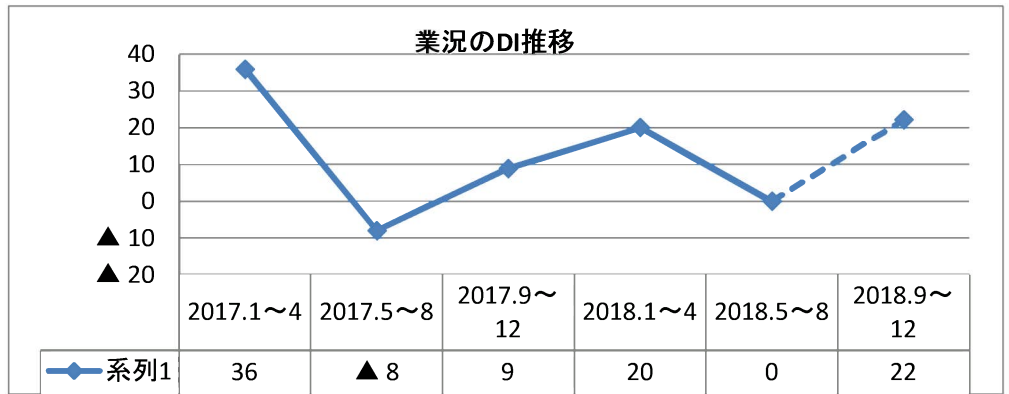


今期の資金繰りは「良い」19.5%、「変わらず」59.7%、「悪い」20.8%でD.I.▲1.3となっており、前期に比べ下降しました。来期の資金繰りはD.I.14.3と大きく上昇する見通しです。

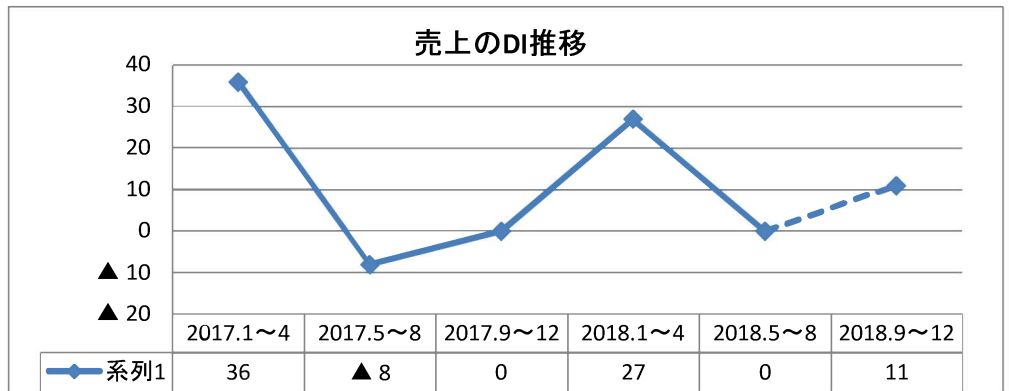


# 製造業

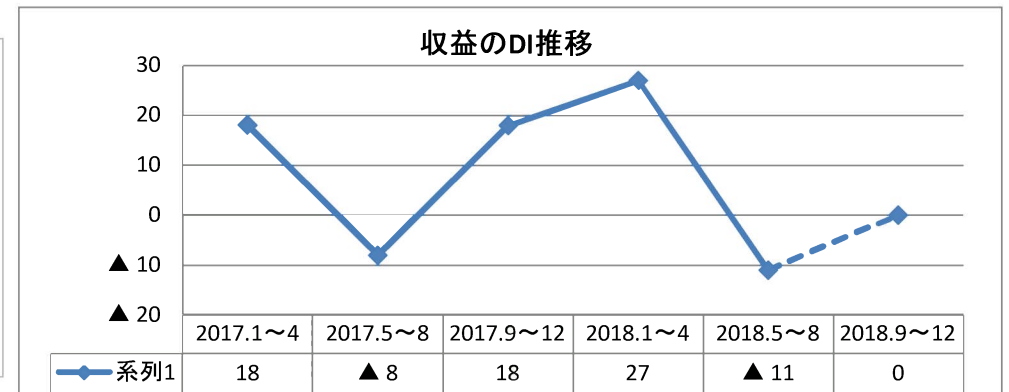
今期の業況は「良い」11.1%、「変わらず」77.8%、「悪い」11.1%でD.I.0となっており、前期に比べ大きく下降しました。来期の業況はD.I.22.2と大きく上昇する見通しです。



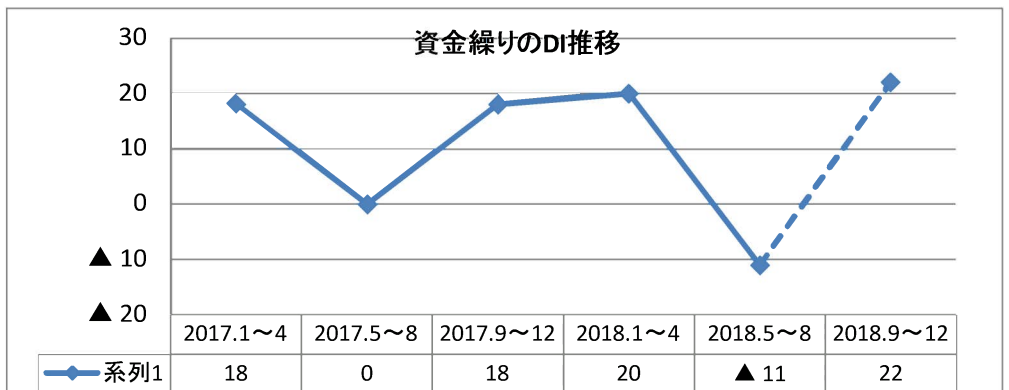
今期の売上は「良い」11.1%、「変わらず」77.8%、「悪い」11.1%でD.I.▲11.1となっており、前期に比べ非常に大きく下降しました。来期の売上はD.I.11.1と大きく上昇する見通しです。



今期の収益は「良い」11.1%、「変わらず」66.7%、「悪い」22.2%でD.I.▲11.1となっており、前期に比べ大きく下降しました。来期の収益はD.I.0と大きく上昇する見通しです。

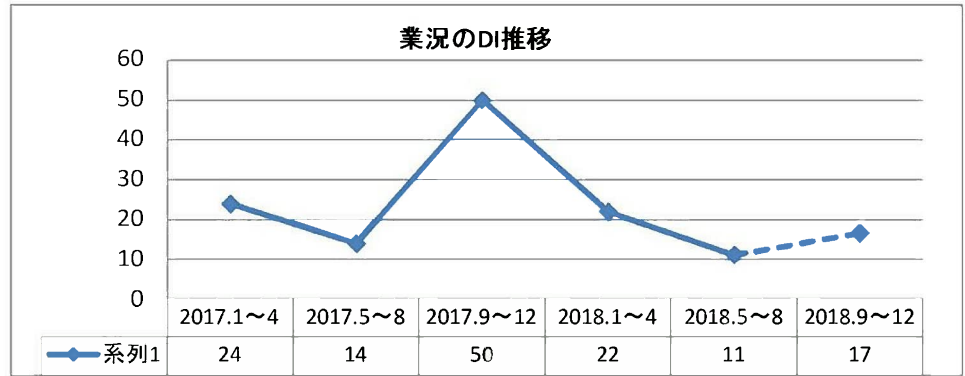


今期の資金繰りは「良い」22.2%、「変わらず」44.4%、「悪い」33.3%でD.I.▲11.1となっており、前期に比し大きく下降しました。来期の資金繰りはD.I.22.2と非常に大きく上昇する見通しです。



# 建設業

今期の業況は「良い」27.8%、「変わらず」55.6%、「悪い」16.6%でD.I.11.0となっており、前期に比べ下降しました。来期の業況はD.I.16.6と上昇する見通しです。



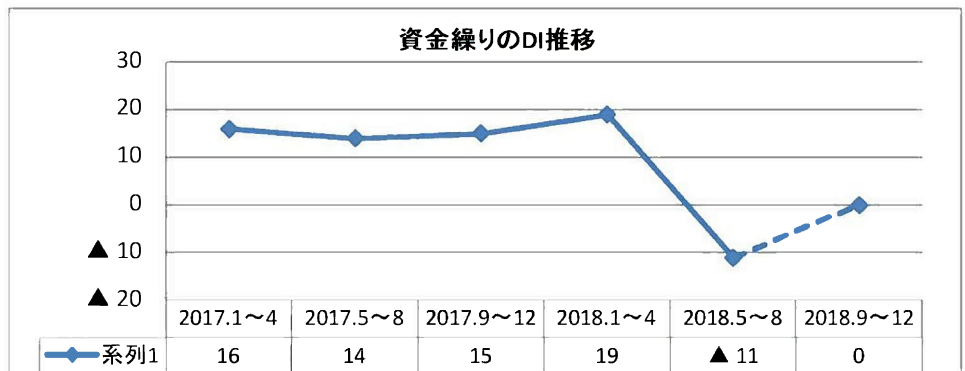
今期の売上は「良い」27.8%、「変わらず」55.6%、「悪い」16.6%でD.I.11.1となっており、前期から上昇しました。来期の売上はD.I.27.8と上昇する見通しです。



今期の収益は「良い」22.2%、「変わらず」44.4%、「悪い」33.3%でD.I. ▲11.1となっており、前期に比べ引き続き下降しました。来期の収益はD.I.5.6と上昇する見通しです。

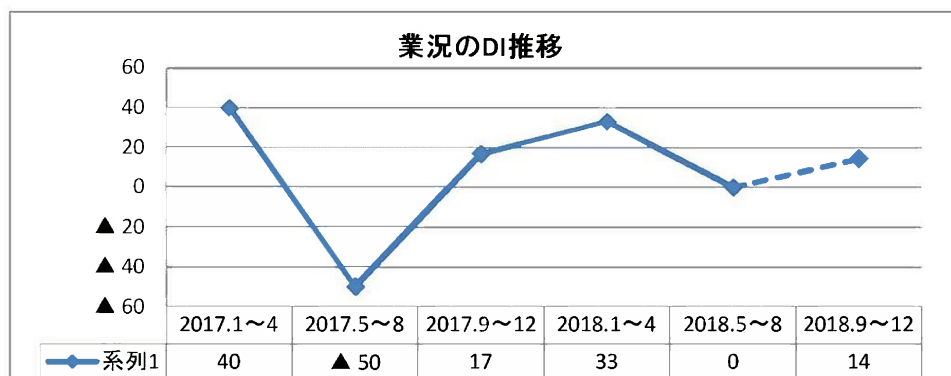


今期の資金繰りは「良い」11.1%、「変わらず」66.7%、「悪い」22.2%でD.I. ▲11.1となっており、前期に比べ非常に大きく下降しました。来期の資金繰りはD.I.0と上昇する見通しです。

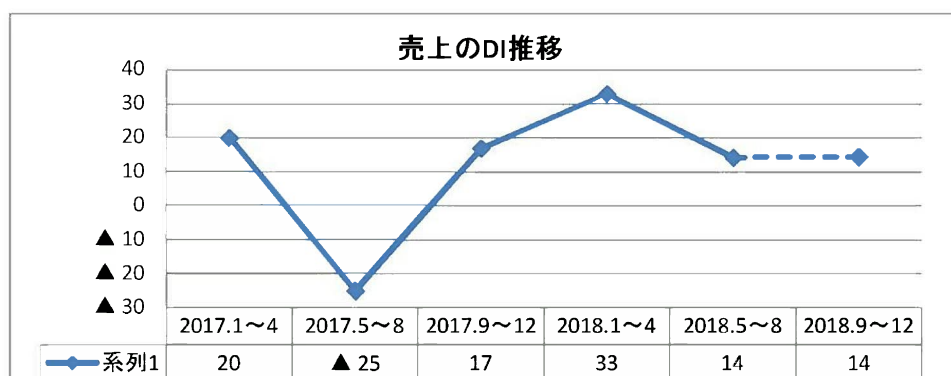


# 卸売業

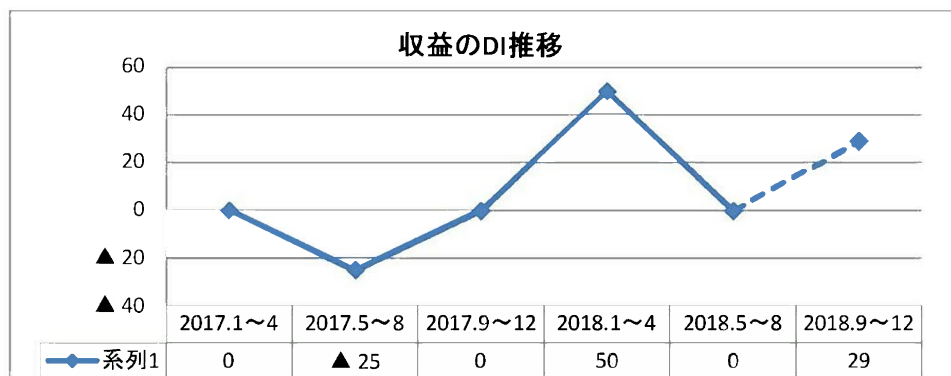
今期の業況は「良い」28.6%、「変わらず」42.8%、「悪い」28.6%でD.I.1.0となっており、前期から非常に大きく下降しました。  
来期の業況はD.I.14.3と今期に比べ上昇する見通しです。



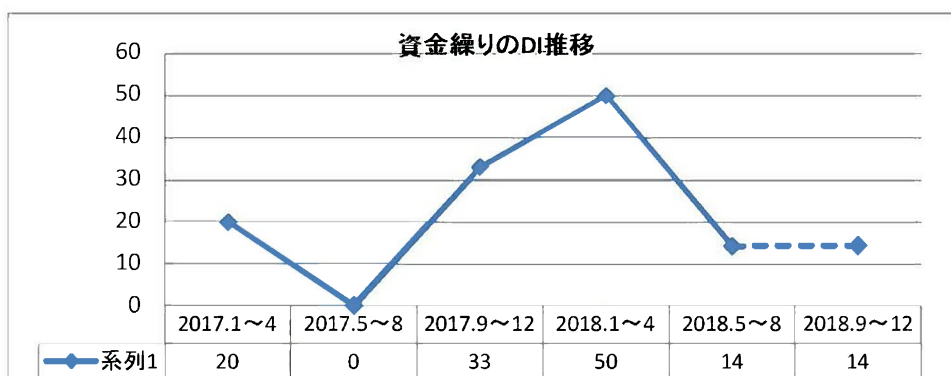
今期の売上は「良い」42.8%、「変わらず」28.6%、「悪い」28.6%でD.I.14.3となっており、前期に比べ下降しました。  
来期の売上はD.I.14.3と今期並みの見通しです。



今期の収益は「良い」28.6%、「変わらず」42.8%、「悪い」28.6%でD.I.1.0となっており、前期に比べ非常に大きく下降しました。  
来期の収益はD.I.28.6と非常に大きく上昇する見通しです。



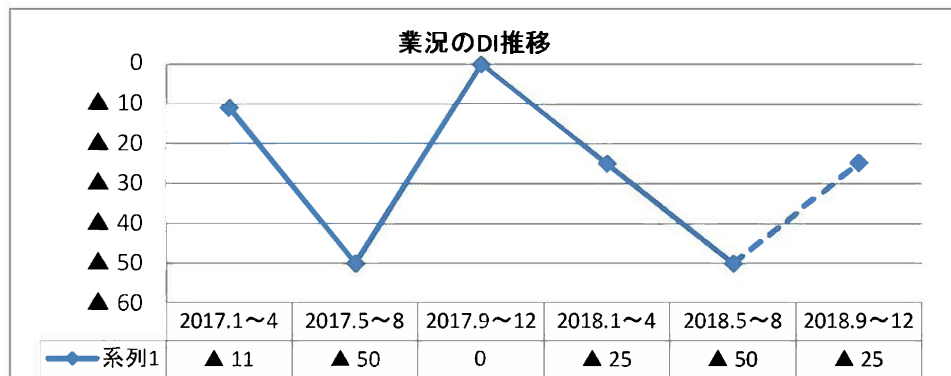
今期の資金繰りは「良い」14.3%、「変わらず」85.7%、「悪い」0%でD.I.14.3となっており、前期から非常に大きく下降しました。  
来期の資金繰りはD.I.14.3と今期並みの見通しです。



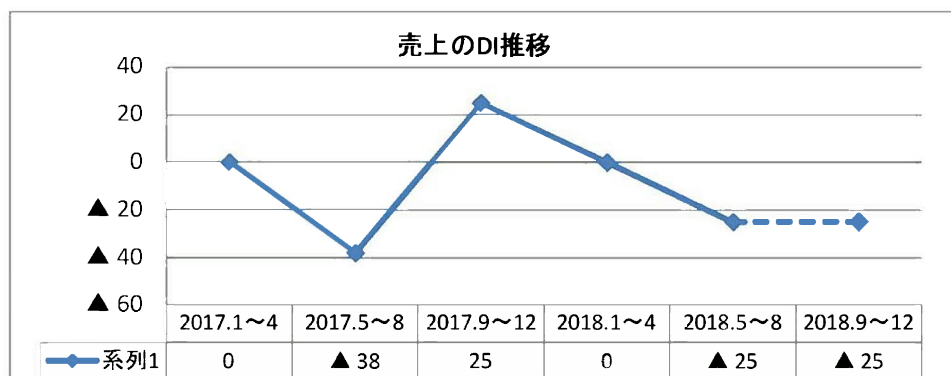


# 小売業

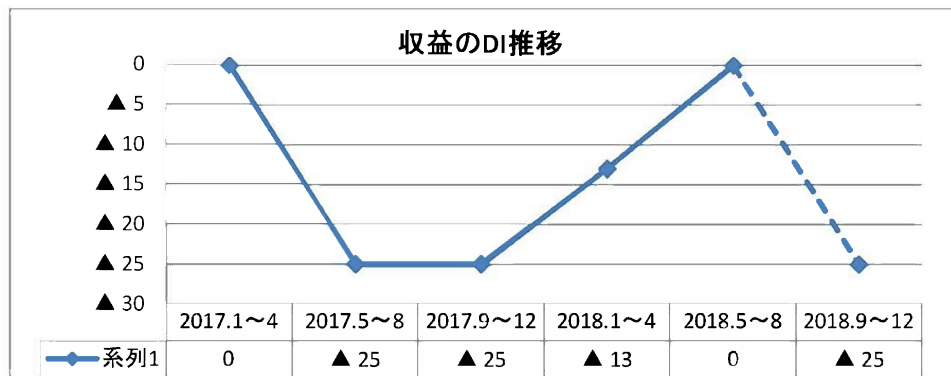
今期の業況は「良い」0%、「変わらず」50.0%、「悪い」50.0%でD.I. ▲50.0となっており、前期に比べ引き続き大きく下降しました。  
来期の業況はD.I. ▲25と大きく上昇する見通しです。



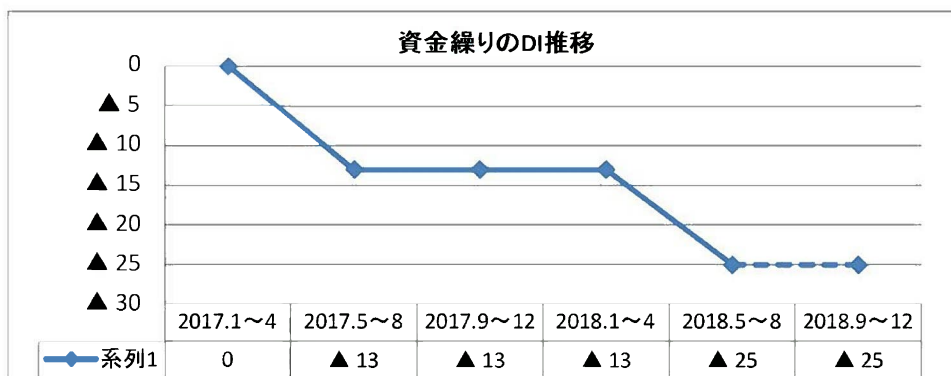
今期の売上は「良い」0%、「変わらず」75.0%、「悪い」25.0%でD.I. ▲25.0となっており、前期に比べ引き続き大きく下降しました。  
来期の売上はD.I. ▲25と今期並みの見通しです。



今期の収益は「良い」25.0%、「変わらず」50.0%、「悪い」25.0%でD.I.0となっており、前期に比べ上昇しました。  
来期の収益はD.I. ▲25.0と大きく下降する見通しです。

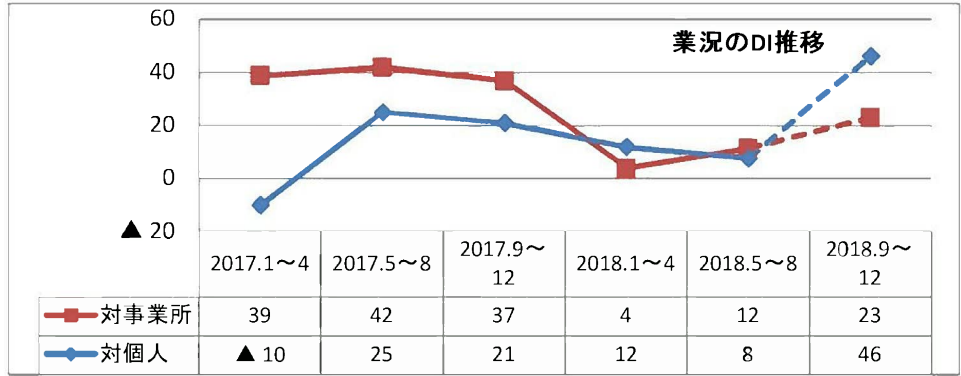


今期の資金繰りは「良い」0%、「変わらず」75.0%、「悪い」25.0%でD.I. ▲25.0となっており、前期に比べ下降しました。  
来期の資金繰りはD.I. ▲25と前期並みの見通しです。

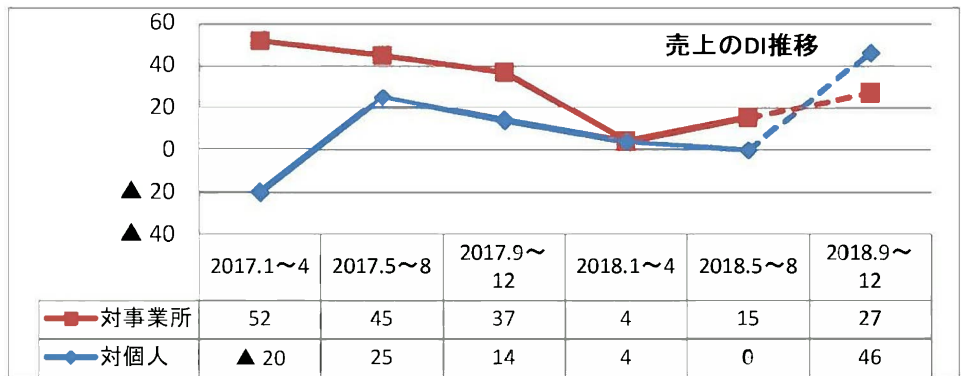


# サービス業

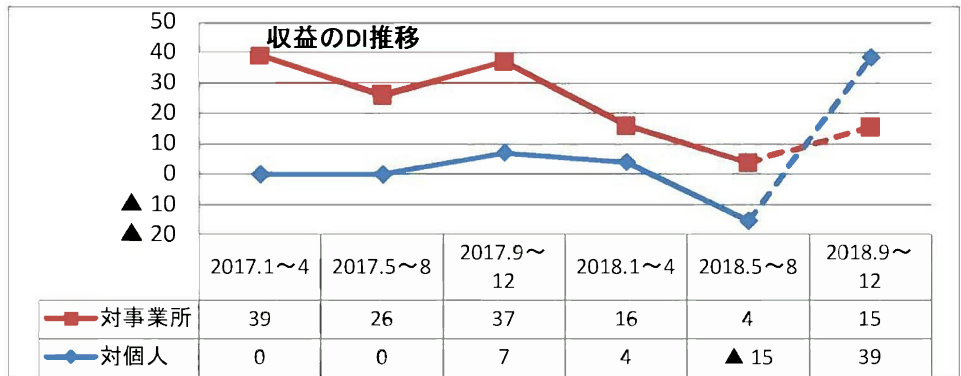
今期の対事業所向けの業況は「良い」30.8%、「変わらず」50.0%、「悪い」19.2%でD.I.11.5となっており、前期に比べ非常に上昇しました。来期の業況はD.I.23.1と下降する見通しです。  
 今期の対個人向けの業況は「良い」23.1%、「変わらず」61.5%、「悪い」15.4%でD.I.7.7となっており、前期に比べ下降しました。来期の業況はD.I.46.2と非常に大きく上昇する見通しです。



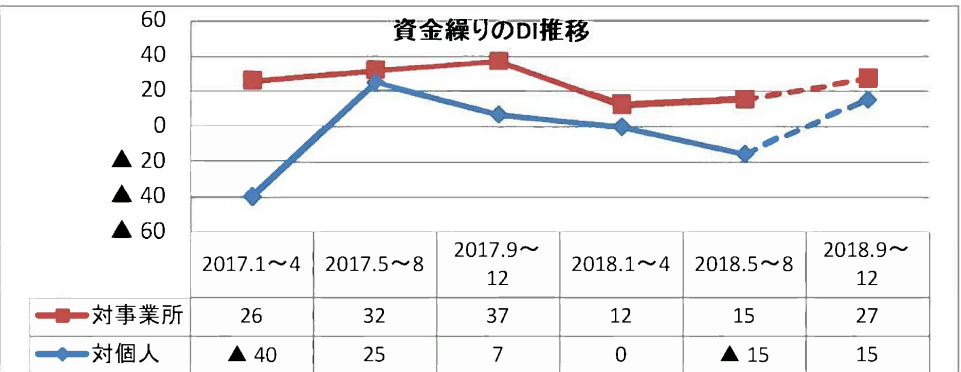
今期の対事業所向けの売上は「良い」34.6%、「変わらず」46.2%、「悪い」19.2%でD.I.15.4となっており、前期に比べ上昇しました。来期の売上はD.I.26.9と上昇する見通しです。  
 今期の対個人向けの売上は「良い」23.1%、「変わらず」53.8%、「悪い」23.1%でD.I.1.0となっており、前期並みでした。来期の売上はD.I.46.2と非常に大きく上昇する見通しです。



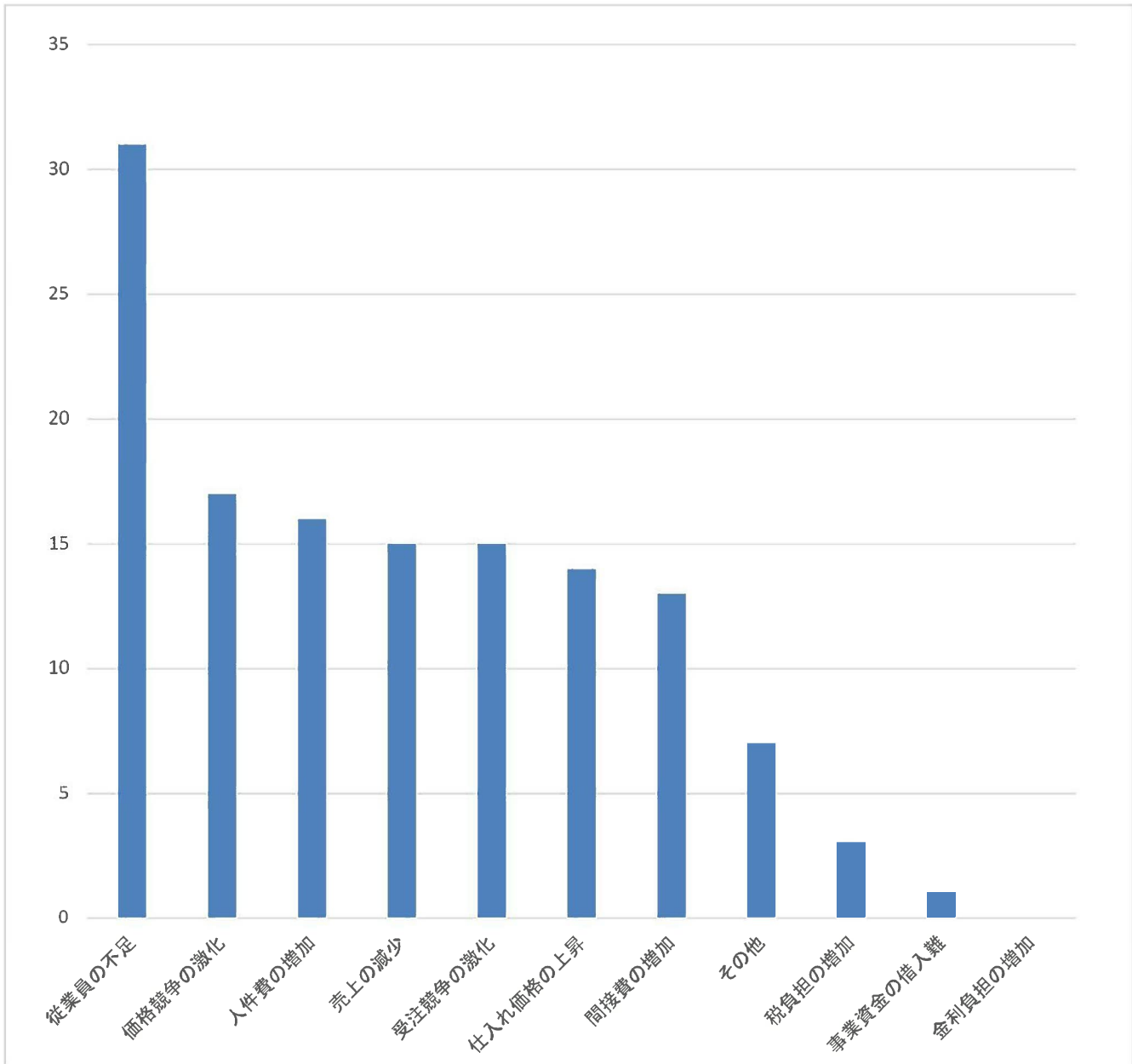
今期の対事業所向けの収益は「良い」23.1%、「変わらず」57.7%、「悪い」19.2%でD.I.3.8となっており、前期に比べ下降しました。来期の収益はD.I.15.4と上昇する見通しです。  
 今期の対個人向けの収益は「良い」15.4%、「変わらず」53.8%、「悪い」30.8%でD.I.▲ 15.4となっており、前期から大きく下降しました。来期はD.I.38.5と非常に大きく見通しです。



今期の対事業所向けの資金繰りは「良い」34.6%、「変わらず」46.2%、「悪い」19.2%でD.I.15.4となっており、前期並みでした。来期の資金繰りはD.I.26.9と上昇する見通しです。  
 今期の対個人向けの資金繰りは「良い」7.7%、「変わらず」69.2%、「悪い」23.1%でD.I.▲ 15.4となっており、前期に比べ下降しました。来期はD.I.15.4と非常に大きく上昇する見通しです。



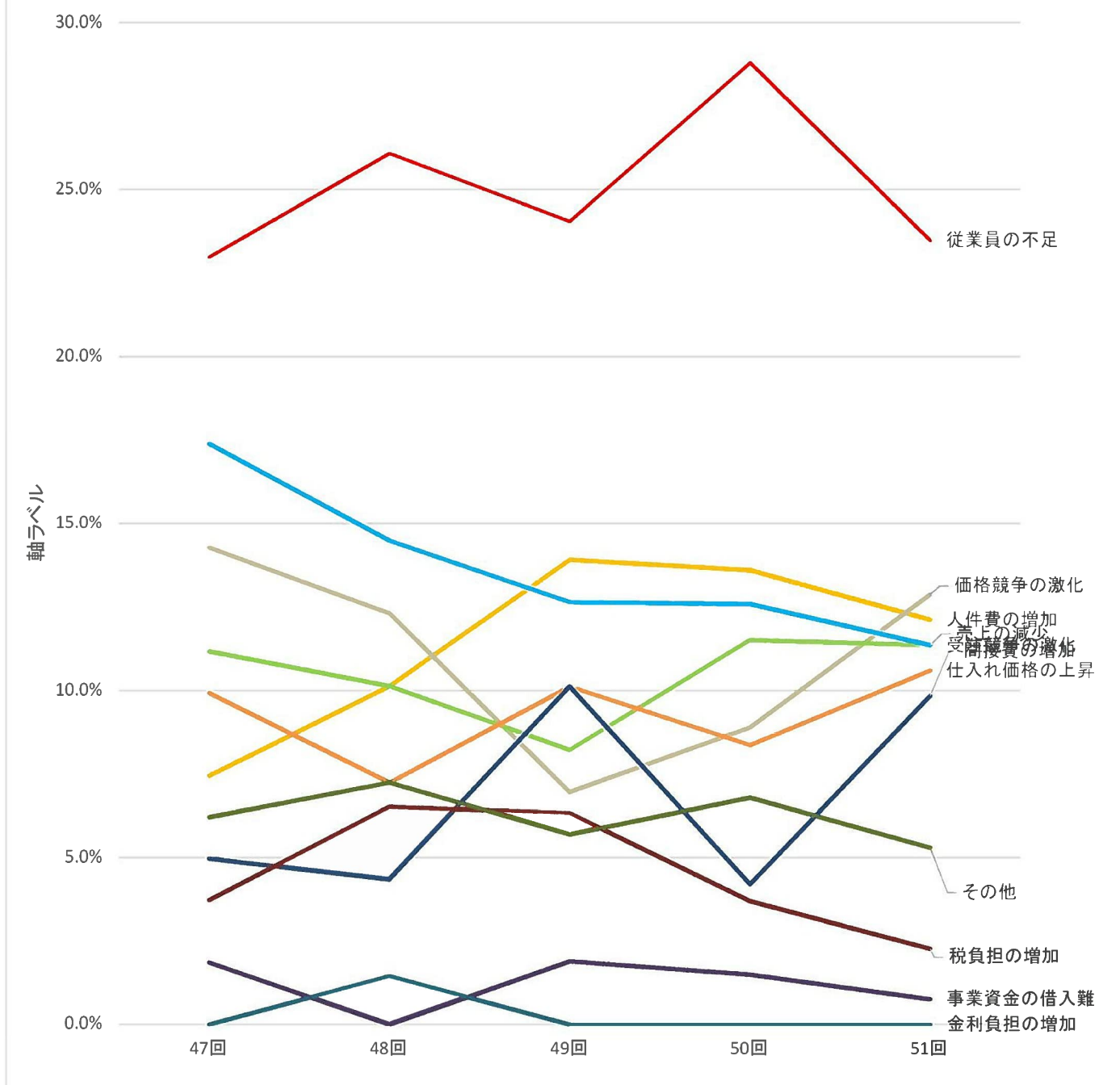
## 経営上の問題点



カテゴリ	件数	ウエイト
従業員の不足	31	23.5%
価格競争の激化	17	12.9%
人件費の増加	16	12.1%
売上の減少	15	11.4%
受注競争の激化	15	11.4%
仕入れ価格の上昇	14	10.6%
間接費の増加	13	9.8%
その他	7	5.3%
税負担の増加	3	2.3%
事業資金の借入雑	1	0.8%
金利負担の増加	0	0.0%
	132	100.0%

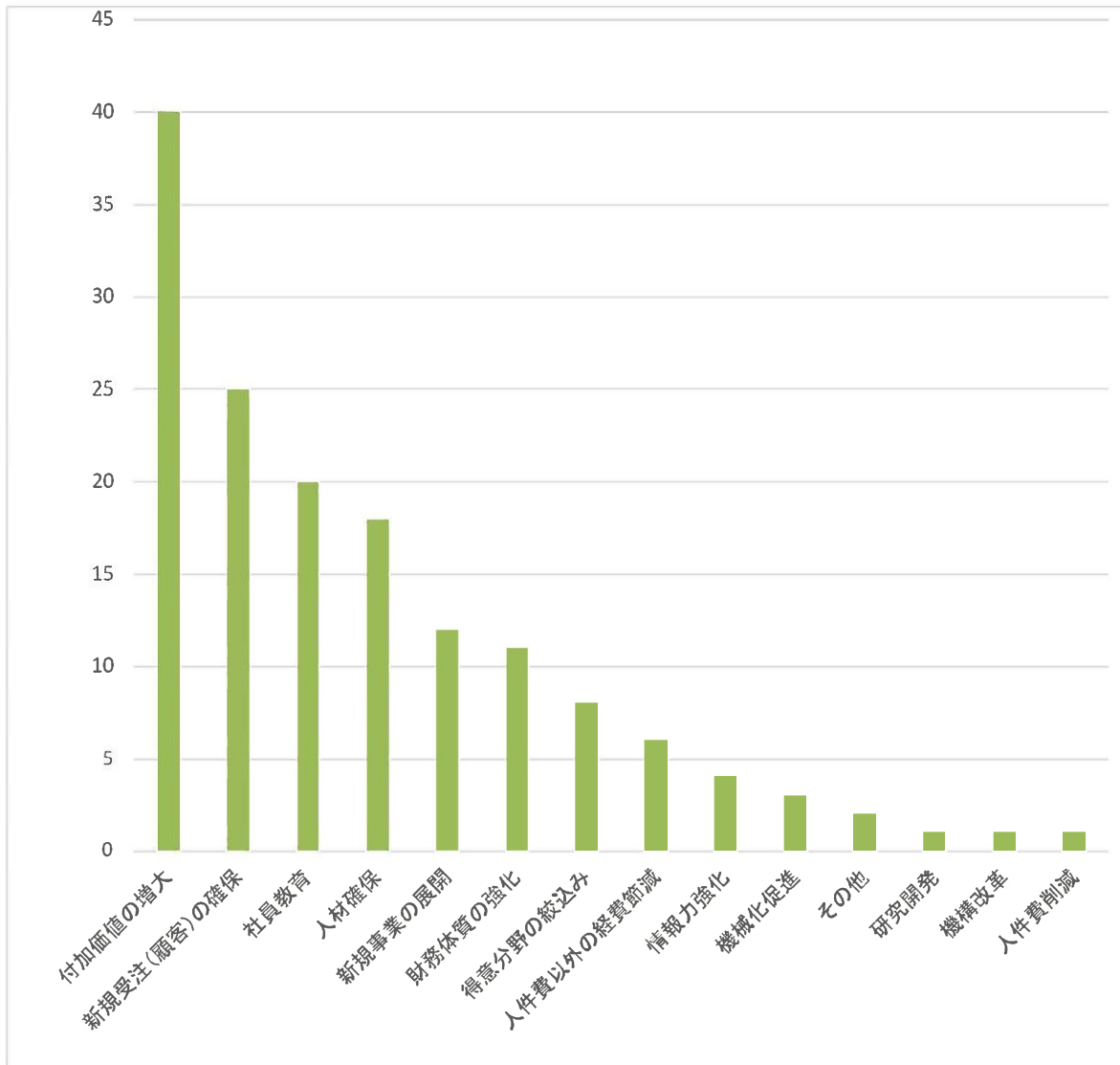
【その他】 損益分岐点の2か月分のキャッシュフローの確保  
 リスク管理  
 多忙  
 新たに5年後のビジョンデザインを煮詰め中

## 経営上の問題点(景気動向調査第47～51回)



	46回	47回	48回	49回	50回	51回
従業員の不足	20.8%	23.0%	26.1%	24.1%	28.8%	23.5%
人件費の増加	14.1%	7.5%	10.1%	13.9%	13.6%	12.1%
価格競争の激化	13.4%	14.3%	12.3%	7.0%	8.9%	12.9%
売上の減少	12.1%	11.2%	10.1%	8.2%	11.5%	11.4%
受注競争の激化	12.1%	17.4%	14.5%	12.7%	12.6%	11.4%
仕入れ価格の上昇	9.4%	9.9%	7.2%	10.1%	8.4%	10.6%
間接費の増加	7.4%	5.0%	4.3%	10.1%	4.2%	9.8%
税負担の増加	6.0%	3.7%	6.5%	6.3%	3.7%	2.3%
その他	2.7%	6.2%	7.2%	5.7%	6.8%	5.3%
事業資金の借入難	2.0%	1.9%	0.0%	1.9%	1.5%	0.8%
金利負担の増加	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

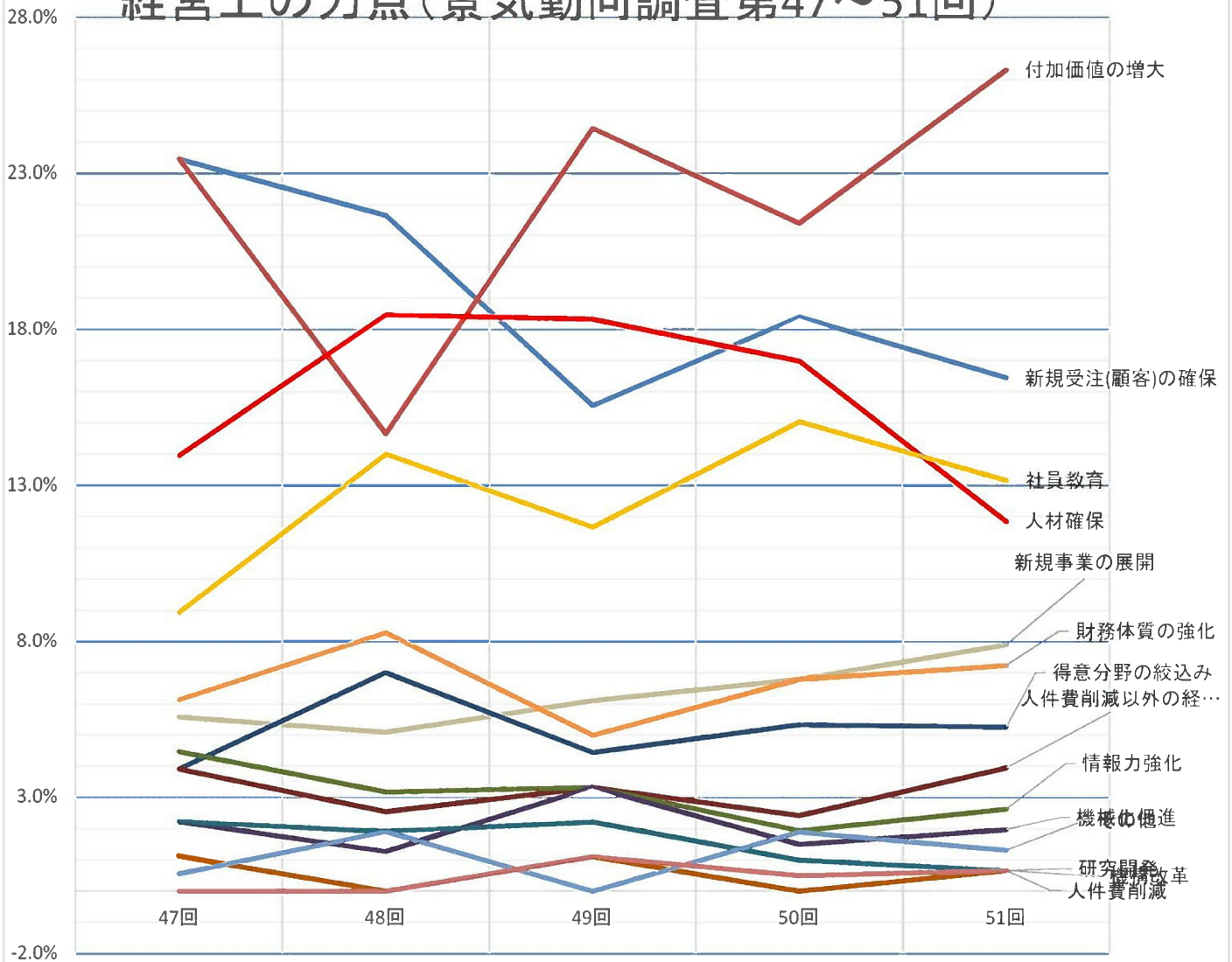
## 経営上の力点



カテゴリー	件数	ウエイト
付加価値の増大	40	26.3%
新規受注(顧客)の確保	25	16.4%
社員教育	20	13.2%
人材確保	18	11.8%
新規事業の展開	12	7.9%
財務体質の強化	11	7.2%
得意分野の絞込み	8	5.3%
人件費以外の経費節減	6	3.9%
情報力強化	4	2.6%
機械化促進	3	2.0%
その他	2	1.3%
研究開発	1	0.7%
機構改革	1	0.7%
人件費削減	1	0.7%
	152	100.0%

【その他】 業務の効率化  
既存顧客へのフォロー

# 経営上の力点(景気動向調査第47~51回)



カテゴリー	46回	47回	48回	49回	50回	51回
新規受注(顧客)の確保	19.8%	23.5%	21.7%	15.6%	18.4%	16.4%
付加価値の増大	16.0%	23.5%	14.6%	24.4%	21.4%	26.3%
人材確保	17.3%	14.0%	18.5%	18.3%	17.0%	11.8%
社員教育	9.3%	8.9%	14.0%	11.7%	15.0%	13.2%
新規事業の展開	8.6%	5.6%	5.1%	6.1%	6.8%	7.9%
財務体質の強化	7.4%	6.1%	8.3%	5.0%	6.8%	7.2%
得意分野の絞込み	6.2%	3.9%	7.0%	4.4%	5.3%	5.3%
人件費削減以外の経費削減	4.3%	3.9%	2.5%	3.3%	2.4%	3.9%
情報力強化	5.6%	4.5%	3.2%	3.3%	1.9%	2.6%
機械化促進	1.9%	2.2%	1.3%	3.3%	1.5%	2.0%
研究開発	1.9%	2.2%	1.9%	2.2%	1.0%	0.7%
人件費削減	1.2%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.7%
その他	0.6%	0.6%	1.9%	0.0%	1.9%	1.3%
機構改革	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.5%	0.7%

100.0% 100.0% 100.0% 100.0% 100.0% 100.0%

## 45回

カテゴリー	件数	ウェイト
新規受注(顧客)の確保	31	20.3%
付加価値の増大	25	16.3%
人材確保	25	16.3%
社員教育	15	9.8%
新規事業の展開	14	9.2%
財務体質の強化	12	7.8%
得意分野の絞込み	10	6.5%
人件費削減以外の経費削減	7	4.6%
情報力強化	6	3.9%
機械化促進	3	2.0%
研究開発	2	1.3%
人件費削減	2	1.3%
その他	1	0.7%
機構改革	0	0.0%

153 100.0%

後継者問題についてお伺いします。

◆業種別 回答数

①現在の経営者の経験年数をお選びください。

業種	10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上	合計
製造業	3	2	1	2	8
建設業	7	5	2	4	18
卸売業	6	1	0	0	7
小売業	1	2	0	1	4
サービス対事業所	10	8	5	3	26
サービス対個人	5	3	1	4	13
農水産業	1	0	0	0	1
合計	33	21	9	14	77

②後継者は決まっていますか。

子供	子供以外の身内	役員、従業員	決まっていない	後継者不要	その他(社外の人物)	合計
5	0	1	2	0	0	8
8	0	0	10	0	0	18
1	0	0	5	0	1	7
0	0	0	4	0	0	4
7	0	2	14	0	3	26
4	0	0	8	1	0	13
0	0	0	1	0	0	1
25	0	3	44	1	4	77

③事業承継する際にどのような問題が想定されますか。(3つまで選択可)

業種	事業の将来性	後継者の力量	取引先の信頼維持	借金の個人保障	先代の影響力	後継候補不在	社員の不平不満	個人資産の取り扱い	その他	合計
製造業	6	4	3	0	2	0	1	0	0	16
建設業	9	11	6	4	3	1	2	3	0	39
卸売業	5	4	1	0	0	1	1	0	0	12
小売業	3	1	0	1	1	2	0	0	0	8
サービス対事業所	17	16	8	1	2	3	1	1	1	50
サービス対個人	8	7	2	1	2	1	0	1	0	22
農水産業	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
合計	48	44	20	8	10	8	5	5	1	149

その他…ない

④事業承継に向けどのような準備をしていますか。または考えていますか。(3つまで選択可)

業種	事業承継計画の策定・実施	後継者育成	人脈や技術などの引継ぎ準備	後継者を支える人材の育成	役員や従業員の理解を得る努力	取引先との関係維持	金融機関との関係維持	親族間の相続問題の調整	相続税・贈与税・事業承継税制に関連した対応	債務・借入の圧縮	自社株式の後継者への移転方法への対応	特に取り組んでいない	その他	合計
製造業	4	4	4	3	2	0	1	0	1	2	0	0	0	21
建設業	3	8	4	6	3	2	2	0	2	2	1	3	0	36
卸売業	1	3	0	3	1	0	0	0	0	0	0	2	0	10
小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4
サービス対事業所	3	9	0	8	3	5	2	0	1	1	3	8	1	44
サービス対個人	0	6	1	2	1	0	2	2	2	0	0	5	1	22
農水産業	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	11	31	9	23	10	7	7	2	6	5	4	21	3	139

その他…3年前に承継しましたのでしばらくはありません、事業の発展性確保、承継済み

## 📌コーヒーブレイク📌

事業以外で現在されていること、または将来されたいことはありますか。

- 1 特にない
- 2 現在 年金が支給される年になりました。新しい事に挑戦したいという思いが出てきました。将来
- 3 シニアに対するセミナー
- 4 現在 障害児の支援将来 クラウン(ピエロ)になりたい。ボランティア、ピエロ、病院等で。
- 5 天文館の地域活性化(本音を言えば、全部で9つの団体の理事をしているので少し軽減したい)そうすれば同友会にもっと足を運べる(〃〃)
- 6 現在 将来 労使問題の無料貢献
- 7 現在 地域の役員ボランティア、校区あいご会長25年
- 8 こども食堂
- 9 現在 消防団活動を通してのボランティア
- 10 アルバイト学生が卒業し全国各地で活躍してくれています。その卒業生を招き現学生の皆さんに「パルを通して学んだことと。それをどう生かしたか」を話してもらおう。その為に、全国各地を訪れた際は、訪問しています。今後も続けます。
- 11 現在 チョコットボランティア将来 旅行
- 12 ストリートピアノという地域ボランティアと、ミュージカルで若い人たちの組織づくりの勉強と表現の経験。
- 13 現在 ない将来 企業家の育成支援
- 14 現在 鹿児島在住の外国籍の方々との異文化交流(豊かな地域造り)将来
- 15 ・現在・将来 エネルギーズシフトで持続可能な地域づくり
- 16 PTA副会長
- 17 今ではできないが、将来、ひとり旅(古代史の遺跡巡り)、旅行(テニス観戦ツアー)、創作、地域コミュニティ作り、をやってみたい。
- 18 現在 ナポリ通りの朝そうじを社員全員で行なっています。将来 ユネスコ等への寄付金。
- 19 現在 ボランティア活動はしてませんが、将来何かしらの障害をもっている方をサポートできる交流の場(スペース)を設けたいです。
- 20 今度グループホームに話し相手ボランティアに今度行く予定です。
- 21 ボランティア団体による活動をおこなっている
- 22 全国的に災害が多発している中で、ボランティア活動はなくてはならないものと思います。その中でも純粹に人の手助け精神を貫いていることは尊敬に値すると考えます。小職の場合は一人で細々と事業を回している状況下にありまますことから、事業以外でしていることも将来したいと考えることも余裕的にありません。
- 23 現在 警察補導員将来
- 24 現在 建設業でのボランティア清掃活動への参加。将来 西陵・田上地区での祭り主催。
- 25 特になし
- 26 現在 地域コミュニティ活動将来 地域コミュニティの事業化
- 27 自治会活動
- 28 現在 NPO法人や町内会の役員将来 NPO法人と現在の事業の連携を図り、共に成長させたい。
- 29 現在 焼肉ボランティア、少年野球や少年サッカー大会主催 etc・・・将来 これからも会社・焼肉を通しての地域貢献活動
- 30 余裕があれば、教育・貧困・福祉などの支援をしたいと思います
- 31 ソフトボールスポーツ少年団の指導
- 32 ボランティア、NPO法人立ち上げ